

グラフで見る中国経済 2021年11月号(No. 150)

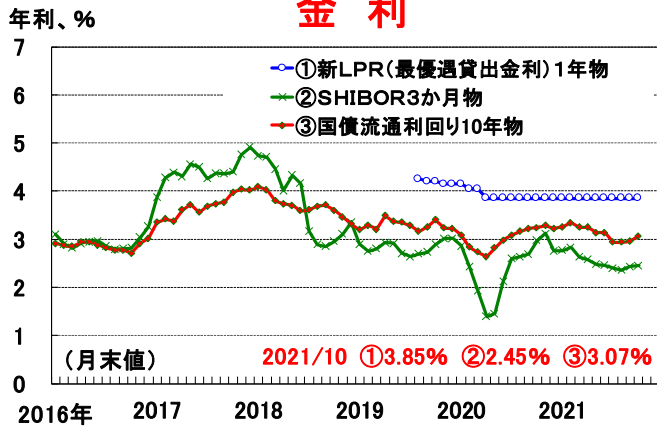
中国の21年7～9月期の実質GDP(国内総生産)はコロナ流行前の19年に比べ+10.0%(前期は同+11.4%)と減速した。7～9月期には、欧米先進国の景気回復などを背景に通関輸出が堅調に増加したものの、中国国内のコロナの市中感染が7～8月に拡大したことを背景に小売売上高が減速した。同期の固定資産投資も習体制が不動産投機取引の引き締め策を強化したことを背景に、増勢が弱まった。10月以降も景気の減速が続いているとみられる。10月の製造業PMI(購買担当者景気指数)は49.2(中立水準は50)と7～9月平均(50.0)を下回った。

【足元の景気判断】

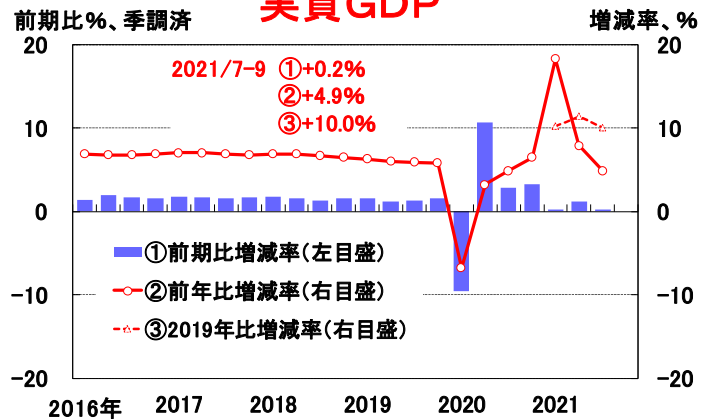
指標	景気全般	輸出	固定資産投資	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	↓	↑	↓	↓	↓	↓

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。

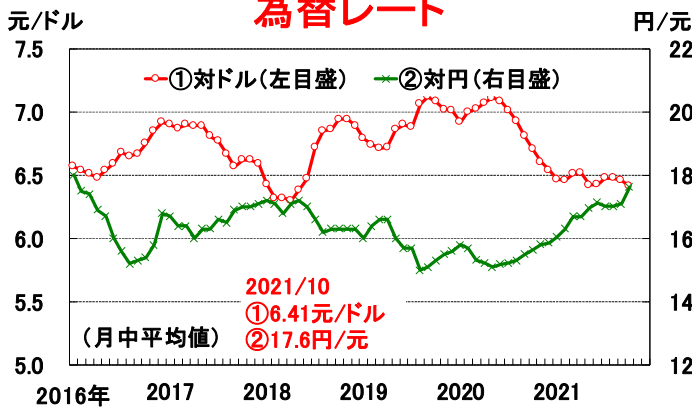
金利



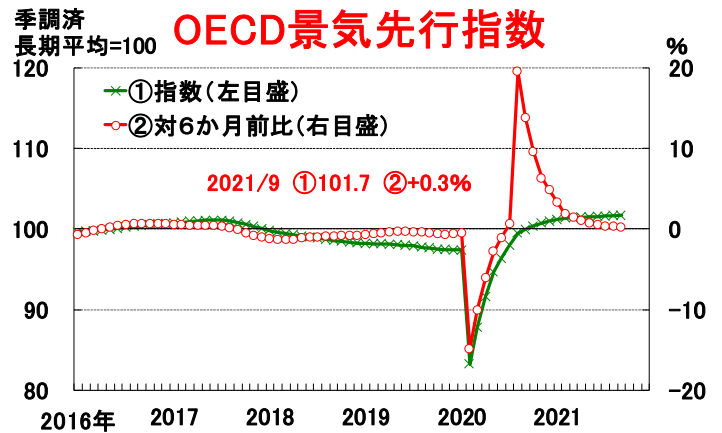
実質GDP



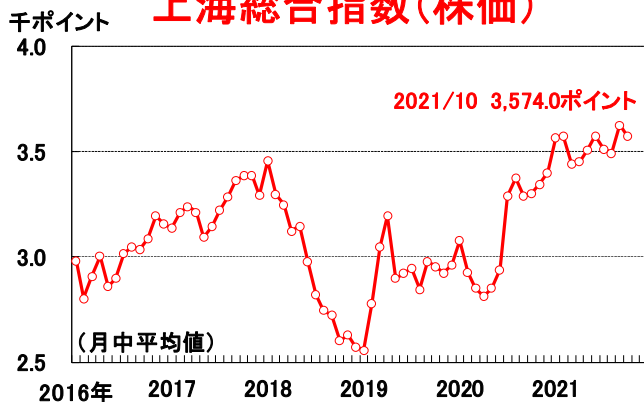
為替レート



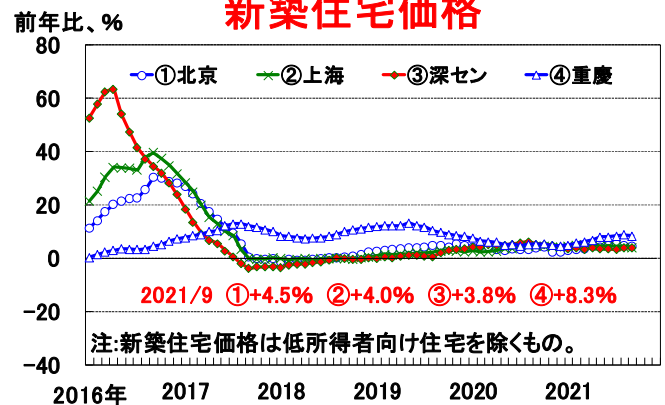
OECD景気先行指数



上海総合指数(株価)



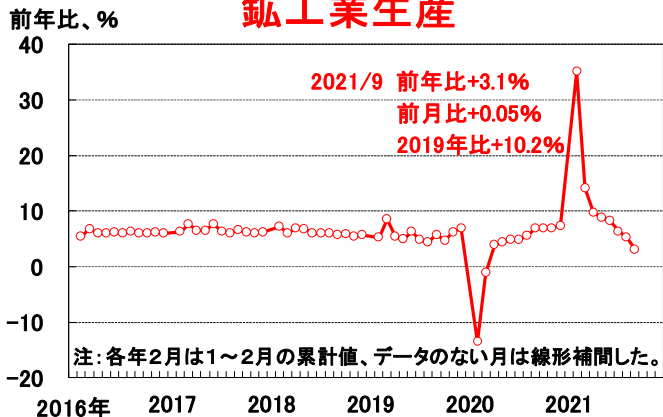
新築住宅価格



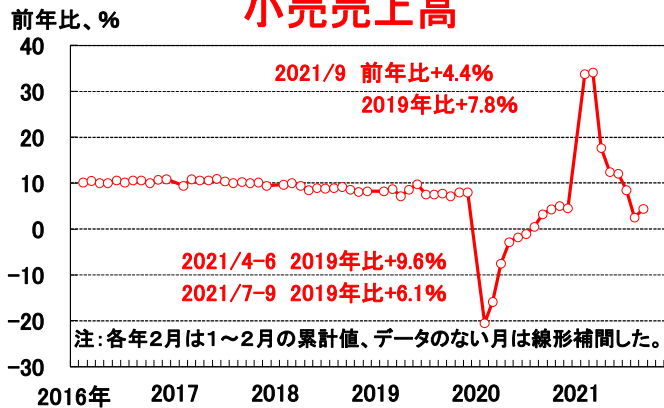
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

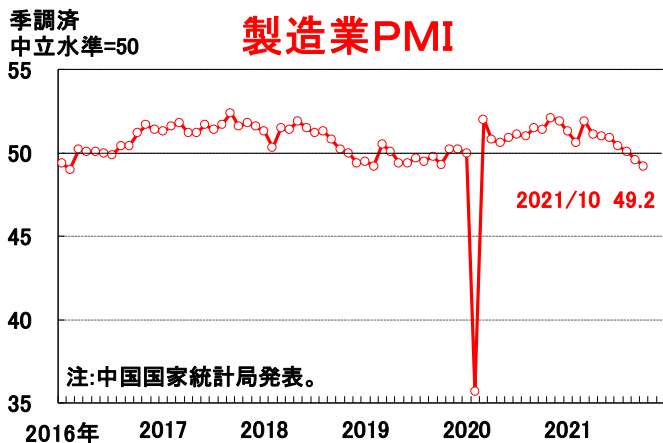
鉱工業生産



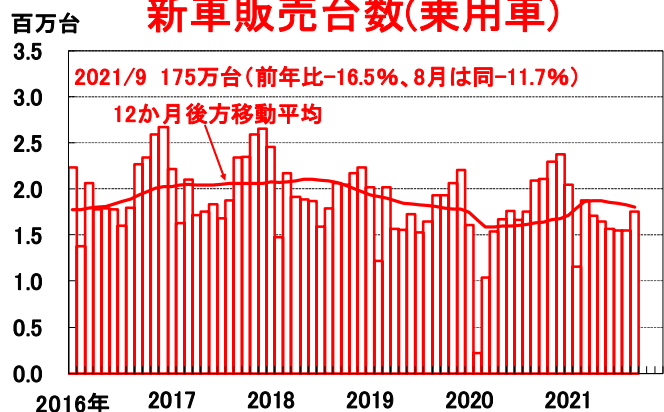
小売売上高



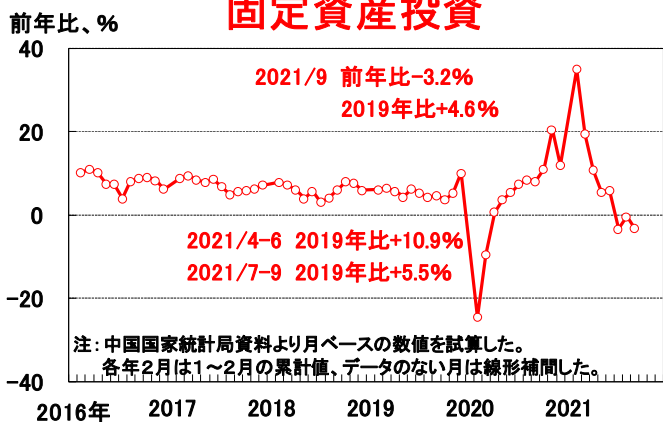
製造業PMI



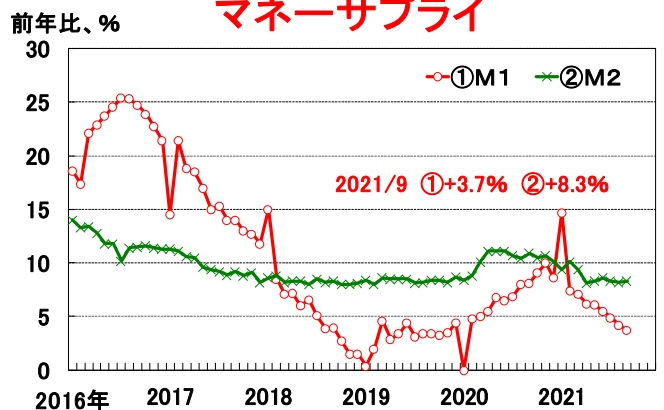
新車販売台数(乗用車)



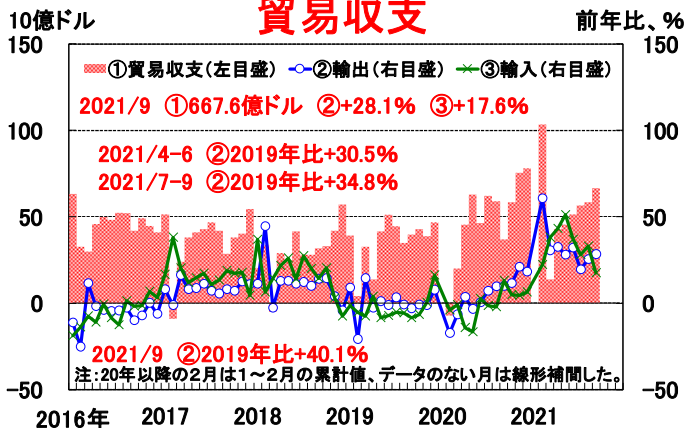
固定資産投資



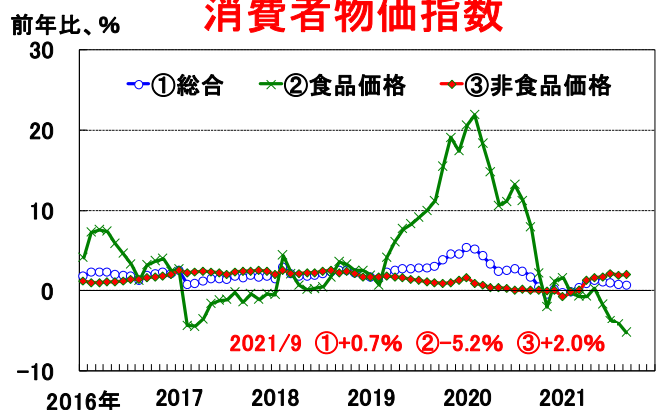
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。